

令和5年度 森林環境譲与税に関する決算状況一覧

事業区分	事業名	事業総額（千円）			事業内容	実績	税導入の効果
		(A)+(B)	(A)うち森林環境譲与税(千円)	(B)うち他の財源(千円)			
林道・林専道の整備等	林道維持補修	1,324	1,324	0	林道3路線の維持補修	林道トンケ線・松岡線・長浜線3箇所分補修修繕	【ワンフリーズ】 ・町有林及び民有林の人工造林、除間伐、下刈を実施したことにより、森林の有する公益的機能の発揮や幼木の健全な成長促進につなげることができた。
私有林整備	豊かな森づくり推進事業補助金	9,815	3,786	6,029	公益的機能の発揮に配慮した伐採を促すとともに、伐採後の確実な植林等に支援することにより、森林資源の循環利用を促進し、森林の有する多面的機能の発揮と山林地域の振興に資する(338千円/ha)	人工造林 A=29.78ha	・パルプ材や低質材等の材積2,298.2m <sup>3</sup> の搬出に係る経費に支援することで、林地残材等の森林資源の有効活用並びに販売促進につなげることができた。
その他（森林整備）	森林活性化間伐材等搬出支援事業補助金	4,596	4,596	0	森林法の規定に基づき、適正に伐採されたことにより発生したパルプ材及び低質材、木質バイオマス原材料の運搬経費に対する支援(補助率：2,000円/m <sup>3</sup> )	搬出材積2298.2m <sup>3</sup>	【詳細】 ・当町は3町の合併町であり、公私有林も広大であることから、本税の一部を町有林整備や民有林整備並びに林業事業者等に活用したことで、森林資源の循環利用や多面的機能の維持・増進を図った。 ・次年度以降については、従来の活用に加え、新たな事業の創出など、本税を有効活用していきたい。 残額は次年度以降の森林整備事業等に使用するため、基金に積み立てた。
私有林整備	一般民有林造林事業（除間伐）補助金	3,623	3,623	0	せたな町に所在する山林の公共造林事業（除伐・保育間伐・間伐）に要する経費の嵩上げ補助	除間伐事業量 133.05ha	
私有林整備	一般民有林造林事業（作業路）補助金	1,830	1,830	0	せたな町に所在する山林の公共造林事業（作業路）に要する経費の嵩上げ補助	作業道開設：1,220m	
私有林整備	一般民有林造林事業（下刈）補助金	385	385	0	せたな町に所在する山林の公共造林事業（下刈）に要する経費の嵩上げ補助	下刈事業量：87.37ha	
その他（木材・普及啓発関係）	伐採木保管支援事業補助金	797	797	0	伐採された原木を瀬棚港から道外製材工場等へ出荷するため、瀬棚港のヤードが一時保安場所として使用されているが、保管に要する経費を支援	瀬棚港野積場使用面積：5,184m <sup>2</sup>	
意向調査の準備作業、森林整備の準備作業	森林経営基盤情報整備業務の準備作業	1,738	1,738	0	既存の航空レーザー計測データを活用した森林経営基盤情報の整備 標高データ、微地形表現図、傾斜方位図、傾斜区分図の作成	グリットデータ、微地形表現図、傾斜方位図、傾斜区分図作成	

令和5年度 森林環境譲与税に関する決算状況一覧

事業区分	事業名	事業総額（千円）				事業内容	実績	税導入の効果
		(A)+(B)	(A)うち森林環境譲与税(千円)	(B)うち他の財源(千円)	(C)「(A)うち森林環境譲与税」のうち、令和6年度への繰越(千円)			
公有林整備（財産区有林含む）	瀬棚区町有林トドマツ伐採跡地造成工事	1,896	531	1,365		令和4年度に施業を行ったトドマツ伐採跡地に植林することで、森林資源の循環を図る	人工造林 カラマツ 4,000本	
公有林整備（財産区有林含む）	町有林下刈工事	2,135	683	1,452		育成を阻害する雑草木を除去することで、植栽木の健全な成長促進を図る	下刈(筋刈1回) A=5.20ha 下刈(全刈1回) A=9.55ha	
木造公共建築物の整備等	認定こども園巧技台購入事業	990	990	0		木製巧技台の購入	巧技台Aセット一式購入	
公有林整備（財産区有林含む）	北檜山区町有林皆伐工事	5,555	1,346	4,209		森林整備計画において伐期を迎えたカラマツを計画的に伐採することにより、森林資源の持続的活用や森林の有する多面的機能の維持・増進の発揮を図る。	皆伐 A=4.88ha	
基金積立（森林整備等）	森林環境譲与税基金	10,967	10,967		10,967			
	合計	45,651	32,596	13,055	10,967			